教養

我が国における医療・福祉分野の就業者数は、2002 年から 2021 年の約 20 年間で 410 万人増加し、約8人に1人が医療・福祉分野で就業している。

一方、我が国の人口は今後も減少することが見込まれており、2040年の医療・介護サービスの需要から推計すると医療・福祉分野の就業者数は96万人が不足するとされている。

近年、平均寿命が伸び、長い人生を支える健康を維持していくことは、QOL(生活の質)の向上に加え、就業者数の増加、介護費等の抑制等により持続可能な社会づくりにも資するため、医師や看護師等の医療の担い手を確保し、医療提供体制を整えていくことが必要である。

そこで、次の問いに答えなさい。

- 問1 医療現場を取り巻く今後の課題について、あなたの考えを述べなさい。
- 問2 医療を支える担い手を将来にわたって確保し、安定的な医療提供を行うためには、社会全体としてどのような取組みを行えばよいか、あなたの考えを述べなさい。